



▲移動式プラネタリウム(左)と新しくなったプラネタリウムの上映画面

プラネタリウムを一新

宇根山天文台(久井町吉田)では、県内一の大きさを誇る大型反射望遠鏡による天体観測やプラネタリウムの鑑賞、季節に合わせたイベントなどを行なっています。このうち、プラネタリウムは、開館と同時の平成2年に設置し使用してきました。しかし、年数とともに老朽化が進み、月や星の位置がズレて表示されるなどの課題がありました。この度、このプラネタリウムを一新し、デジタル化しました。新しいプラ

ネタリウムでは、88個の星座の名称や星座絵(イラスト)、星座境界線などを表示することができます。また、これまでにはできなかった光跡を見ることができるよう、望遠鏡で眺めたようなズーム機能なども備えています。さらに、これに合わせて、エアドームも整備しました。このエアドームを使った移動式プラネタリウムは、学校の体育館などで手軽に星空を楽しむことができ、幼稚園や小学校などからの要請に基づき出前講座などで活用していく予定としています。

●関連イベント●

クリスマス観望会&ハーブコンサート

とき 23日(日)18時〜22時

ところ 宇根山天文台(久井町吉田)

内容 宇宙の神秘



オリオン座大星

雲の観望、プラネタリウムの上

映、ハーブコンサート

※ハーブコンサートは19時から。

出演 宮内くにあさん

入館料 大人310円、中学生高

校生210円、小学生100円

※希望者は直接会場へ。

☎青少年女性課

☎0848・649234

秋の企画展を開催 奈良時代〜昭和の書が一堂に



▲日本史を飾った人々の書を鑑賞する来場者

先月1日〜25日にかけて、「大内コレクション」名筆展 日本史を飾った人々」を開催しました。

秋の企画展と題して開催したこの行事には、期間中に約二千人が来場。国指定の重要美術品をはじめ、天皇の自筆文書や徳川家康の書状、歴代総理大臣の書など約60点の名筆の数々を展示しました。

自身も市内で書の指導をしている豊原昭子さん(中之町七丁目)は、「貴重な資料をたくさん展示していることに驚きました。国宝級の展示物に感動するとともに、ありがたさを感じました」と感想を語りました。

津波避難ビルへの避難訓練

10月20日、沼田川河口に位置する円一東団地の住民の皆さんによる、津波避難訓練が行われました。

訓練は、南海トラフを震源とする地震(マグニチュード9.0、三原市の震度6強)が発生し、県沿岸部に津波警報が発令されたとの想定で実施。同団地自主防災会の約90人が参加し、安否確認や避難誘導の手順を確認しながら、団地内の公園から津波一時避難場所(津波避難ビル)であるフジグラン三原の屋上駐車場まで避難を行いました。

参加した吉永 篤さん(円一町五丁目)は、「いざというときに落ち着いて、助け合いながら動けるよう、日頃から地域が一体となって備えていく必要があると感じました」と話しました。



▲フジグラン三原の屋上駐車場へ避難するようす